

## INFORMATION

### 夏休み歴史で遊ぼう・学ぼう! 夏休みの自由研究 歴史の質問引き受けます

夏休みの宿題に『自由研究』が出ている学校も多いですね。そんな小中学生のみなさん、今年は歴史について調べてみませんか?

8月の毎週水曜日は当館の歴史解説員が、小中学生の質問を引き受けます。申し込みは不要です。

「西郷さんのゆかりの地をまわってみたいのだけど、どこに行けばよい?」

「西郷さんと坂本龍馬はどんな関係だったの?」

「明治維新で人々の暮らしはどうに変わったの?」

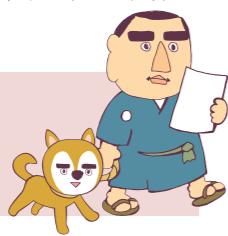
などなど、歴史の質問なら何でも受け付けます。お気軽にどうぞ!!

【日にち】8月7日、14日、21日、28日

【時間】9時~17時

【料金】入館料150円

※受付の際、質問の旨をお伝えください。



### はじめての西郷さんならこれ! 『西郷どん!まるごと絵本』

くりくりとした大きな目が可愛い西郷さんが表紙の絵本。



第1章は現代の小学生が明治時代にタイムスリップする物語。西郷さんの逸話をもとに作られており、その温かい人柄が伝わってきます。

第2章は東川隆太郎さんが西郷さんをまるごと解説。会話形式でその一生をひも解いていきます。可愛いイラストとルビ入りで、子どもでも読みやすい内容になっています。

西郷さんの素顔と生涯がぎっしりつまった1冊です。

■価格: 1,728円(税込)



## 温故地新

ふる故きをたずね、地元を新たに。

### ISHIN夜カフェオープン

7月20日(土)より、当館横のテラスにおいてISHIN夜カフェBeer & Wineをオープンしています。これまで「ビールやワインを提供してほしい」とのお客様の声がたくさん寄せられたため、オープンに至りました。ビールはもちろん、眺めのよい甲突川河畔の夕暮れ時の景色も併せて楽しんでみてはいかがですか?



【営業期間】~9/29(日)の  
土日祝及びお盆期間  
【提供時間】17時~20時  
※詳しくは同封のチラシをご覧ください。

### 館外周辺イベントのお知らせ

#### 「潮風フェスタ」

9月7・8日(土・日)錦江湾や桜島を望むウォーターフロントパーク(ドルフィンポート前)で第5回錦江湾潮風フェスタを開催します。

錦江湾の心地よい潮風にあたりながら、鹿児島の食

### 第12回「西郷隆盛をしのぶ 維新ふるさと館書道展」開催

今年も9月23日より「西郷隆盛をしのぶ維新ふるさと館書道展」を開催します。この書道展は西郷が没した9月24日をはさむ30日間開催するもので、今年で12回目を迎えます。また、今年度は鶴岡市の兄弟都市盟約50周年を迎えるにあたり、鶴岡市からの作品募集も予定しています。出品はどなたでも可能ですので奮ってご参加ください。例年、見応えのある力作揃いとなります。是非、力のこもった書をご覧ください。

【開催期間】9/23(祝・月)~10/22(火)  
【作品受付】9/1(日)~9/3(火)  
※募集要項は当館HPにて掲載しています。

を堪能してください。抽選会や体験型イベント、フリーマーケットも開催し、抽選会では当館年間パスポートも当たります。お誘い合わせの上、ご来場ください。

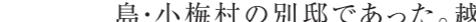
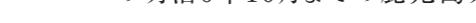
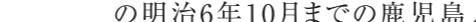
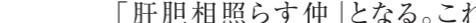
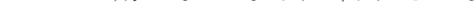
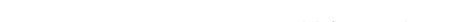
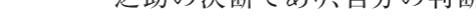
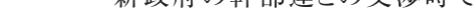
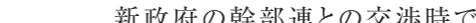
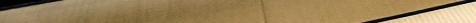
【開催日時】■ 9/7(土) 16:00~21:00  
■ 9/8(日) 10:00~17:00

明治維新を分かりやすく、楽しく

## 維新

ISHIN

2019 SUMMER  
維新ふるさと館情報紙 / No.29





▲「おもしろおかしく」、維新伝心隊も頑張ります

## 参加者募集 維新を歩く 西郷どん史跡巡りバスツアー

毎年恒例の“維新ふるさと館「西郷どん」史跡巡りバスツアー”。今回は「鹿児島市・鶴岡市兄弟都市盟約50周年」を記念して鶴岡・酒田に残る「西郷の思い」を改めて、当館スタッフの詳しい解説付きで訪ね、体感します。

1日目は、シンポジウムでパネリストとして来鹿された酒井氏が館長を務める致道博物館や菅氏の菅家庭園などを見学します。2日目は、羽黒山五重塔や日本三大急流のひとつでもある最上川下りを、3日目はかごしま水族館と姉妹館である加茂水族館を訪ねます。

〈実施日〉 令和元年9月26日(木)~28日(土)の3日間

〈申込期限〉 8月31日(土) 必着

〈募集定員〉 20名※応募者多数の場合は抽選。後日結果発送

※詳しい内容やお申込方法は、チラシまたは  
維新ふるさと館へお問い合わせください。

## 維新演劇シアター開幕

明治維新150周年記念や大河ドラマ西郷どんで盛り上がりを見せた昨年。当館では「明治維新150周年記念カウントダウン事業」として5年間上演された「武家屋敷お芝居」をリメイクして当館地下、維新体感ホールでお芝居を上演することになりました。

このお芝居は、史実に創作を織り交ぜた現代風歴史物語を、役者扮する鹿児島ゆかりの偉人たちが身近に分かりやすく語ることで、歴史を楽しく学べるものになっています。芝居や映像等による歴史解説で、観光客、市民・県民の皆様に幕末の薩摩や明治維新期に活躍した偉人たちについて認識を深めてもらいたいと思います。

8月4日(日)から始まり、観光シーズンを中心に全部で14回開催します。皆様のお越しをお待ち申し上げます。

上演スケジュール	（ステージは全て日曜日上演）※1月3日(金)を除く							
	2019年	8月	10月	11月	12月	2020年	1月	
（上演時間）	8月	4・11・18日(3回)	10月	27日(1回)	11月	3・10・17・24日(4回)	12月	8・15・22・29日(4回)
（会場）	维新ふるさと館 地下「维新体感ホール」							
（お問い合わせ）	鹿児島市文化振興財団 効果事業	Tel: 099-239-7700 Fax: 099-239-7800						
		http://www.ishifurusatokan.info						

（上演時間） 上演日の11:30~12:00(30分間)  
（会場） 維新ふるさと館 地階「维新体感ホール」



▲南洲神社(酒田市飯森山2丁目)

## 通常時の体感ホールでは

西郷隆盛や大久保利通など7体のロボットが出てきて幕末から明治維新にかけての薩摩の歴史の流れを音や光、ロボットなど多彩な演出で解説するドラマ「維新への道」(約25分)や、薩摩藩が鎖国時代にいち早く海外に目を向け、英国留学生を派遣した様子をダイナミックに再現したドラマ「薩摩スチューデント、西へ」(約20分)の2本を交互に上映しています。



▲薩摩スチューデント、西へ



▲維新への道

## 今回の イチオシ

### 薩長と東北雄藩

幕末の薩摩と長州が盟約を結んで、倒幕に至った経緯はよく知られていますが、敵対関係となった東北の雄藩、会津と庄内もまた、薩摩と何らかの関係にあつたことは余り知られていないようです。そこで、今回は「薩摩の偉人・英雄列伝」コーナーに展示された幕末の「長州・会津・庄内」パネルを紹介します。

攘夷を主張する長州や攘夷派公家たちによる攘夷親政計画に嫌気のさした孝明天皇は、薩摩や京都守護職の会津、中川宮らの計画に同意、文久3年(1863)8月18日、長州と公家たちを朝廷と京都から追放する政変に成功しました。しかしその後、開港や通商条約の勅許を巡る幕府と薩摩などとの対立、土佐の坂本龍馬らによる薩長和解などにより、將軍一橋慶喜とことごとく対立。慶喜の大政奉還、薩長の王政復古クーデターと、互いに応酬を繰り返していきます。当時、江戸市の治安を担当していた庄内は、市中攪乱を扇動する薩摩派の浪士らに激怒、遂に薩摩藩邸焼き討ち事件をおこします。

その事件の直前、小松帶刀の財政改革の一環として大和カンパニー(日本初の商社)設立に賛同した酒田の本間郡兵衛は、本家の了解を取り付け薩摩と庄内(酒田)の商取引を図りますが、薩摩のスパイとの疑いを持たれ毒殺されるという出来事があり、皮肉な結果になってしまいます。焼き討ち事件を契機に鳥羽・伏見の戦いが勃発、その後は薩長を中心とする政府軍と、会庄同盟を結んだ会津・庄内及び会津降伏を勧告

する米沢・仙台などの東北諸藩との間に離隔が生じ、中立を唱えた越後も参戦、政府軍と激しい戦いが繰り広げられます。圧倒的兵力の政府軍の猛攻に最後まで抵抗した庄内も周辺諸藩の投降に逆らえず遂に降伏。政府軍代表の黒田清隆の寛大な処置、そしてそれを指示した西郷の温情ある処遇に感動した庄内では、明治維新後、薩摩や西郷と親交を結ぶようになります。朝鮮使節派遣問題で政府を去り、その後、意図せぬ私学校生徒らの反政府運動に、一身を委ねて城山に散った西郷。その遺徳をしのぼうと、庄内では西郷の言行を「南洲翁遺訓」として編纂、全国に頒布して回ります。そしてその親交は、明治維新から150年を経た現在でも続いています。

明治維新という激動の時代に、敵となり味方となつた薩摩と長州・会津・庄内のそれぞれの変遷に目を向けるとき、歴史の不思議な巡り合わせを感じます。そのいきさつを展示解説したパネルなどを、じっくりと見聞してみませんか。



▲当館1階「薩摩の偉人・英雄列伝」コーナー